

産業用再生可能電力 5 ポート
ギガビット 管理スイッチ
4 ポート **802.3at PoE+** を使用

BSP-360

クイック インストール ガイド

安全上の注意

ご利用前に以下をお読みください。

1. すべての電気工事は、ローカル、および/または国際電気コードに従って行うin 必要があります。
2. このデバイスを取り付けたり使用したりする前に、このガイド、the コントローラ、バッテリー、PV(Photovol-taic)(Photovol- taic) アレイ、および使用されているその他のデバイスand に記載in (or on) されているすべての指示と注意事項をお読みください。
3. 短絡のリスクを軽減するには、any theインバータ、theコントローラ the、バッテリー、またはDCソース(PVなど)を取り付けたり操作したりする際に絶縁ツールを使用します。
4. すべてのジュエリーを削除します。これにより、of 偶然に生回路に暴露される可能性が大幅に減少します。
5. コントローラには、複数のライブ回路(バッテリーとPVアレイ)が含まれています。電源はmore複数 oneの電源に存在する可能性があります。
6. この製品には、ユーザーのサービス可能なパーツは含みがありません。to repair修復を試みない
完全に修飾されていない限り、単位。

目次

1. パッケージ.....	内容
.....	4
.....
2. 要件.....	5
.....
3. ハードウェア.....	の概要
.....	6
.....
31 フロント.....	パネル
6.....
32 LED.....	インジケータ
7.....
33 上部.....	パネル
8.....
4. ハードウェア.....	のインストール
10.....
5. ウェブ.....	管理
16.....
6. カスタマー.....	サポート
18.....
付録.....	A:
.....	接続
.....	されたワイヤ
.....	の推奨
.....	使用
.....	19
.....
付録.....	B:
.....	異なる
.....	電池
.....	の
.....	の
.....	推奨
.....	設定
.....	20
.....

1. パッケージ コンテンツ

PLANET産業再生可能エネルギーマネージドPoEスイッチ、BSP-360を購入していただきありがとうございます。BSP-360の箱を開けて、慎重に開梱します。ボックスには、次の項目が含まれている必要があります。

<p>1 x BSP-360</p> 	<p>1 x クイックインストールガイド</p> 	
<p>1 x 壁取り付けキット</p> 	<p>1 x DIN レールキット</p> 	<p>5 x RJ45 ダストキャップ</p> 

これらのいずれかがof these are 欠落しているか、破損している場合は、すぐにディーラーに連絡してください。可能であれば、the 修理のために当社に返品する必要がある場合に備えて、元のthe 梱包材を含むカートンを保持してthe 製品を再梱包できるようにします。

2. 要件

PLANET BSP-360 は、管理目的でリモートログインインタフェースを提供します。さらに管理するためには、以下の機器が必要です。

- ワークステーションは、イーサネットNIC(ネットワークインターフェイスカード)とインストールされています
- インターネットブラウザの**選択肢**には、Windows XP/2003、ビスタ、Windows 7、Windows 8、Windows 10、MAC OS X、Linux、Linux, フェドラ、UbuntuまたはTCP / IPプロトコルと互換性のある他のプラットフォームが含まれます。
 - 上記のワークステーションは、WebブラウザとJAVAランタイムenvironmentプラグインと一緒にインストールされています。
- イーサネット ポート 接続
 - RJ45コネクタを使用して標準ネットワーク (UTP) ケーブルを使用します。
- PVと バッテリー
 - 直列に接続された in2つの12V鉛蓄電池または1つの24V鉛蓄電池。
 - PVの 最大動作電圧 は 45V



メモ

BSP-360 にアクセスするには、Internet Explorer 8.0 以降を使用することをお勧めします。

3. ハードウェアの概要

3.1 フロントパネル

BSP-360の前面パネルは、5つの自動センシング10/100/1000MbpsイーサネットRJ45ポートと1つのUSBインターフェイスで構成されています。LEDインジケータは、BSP-360のRJ45ポートof theにも設置されています。

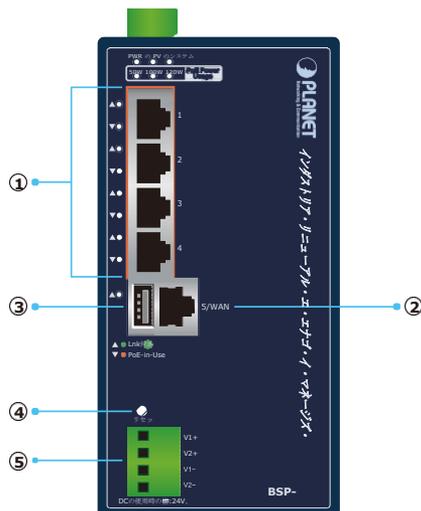


図 3-1BSP-360のフロントパネルを示しています

項目	インターフェイス	説明
1	ポート-1~ポート4	4 10/1000/1000BASE-T RJ45 オート MDI/MDI-X ポート 802.af/atPoE+ インジケータ機能。
2	ポート5	1 つの10/1000/1000BASE-T RJ45 自動 MDI/MDI-X ポート。 BSP-360 の動作モードが「ゲートウェイモード」に設定されている場合、ポート 5 は WAN ポートとして機能します。
3	Usb	USB ストレージを USB ポートに接続し、バックアップ構成ファイル。
4	リセットボタン	< 5 秒: システムの再起動。 > 5 秒: 工場出荷時のデフォルト。

5	4ピン端子ブロック	2 x 24V 1A DC 出力 コネクタ。 出力電圧は、バッテリー電圧と同じです。最大出力出力は24Wでクランプされます。
---	-----------	--

32 LED インジケータ

■ システム

Led	色	関数	
Pwr	緑	に	BSP-360に電源があることを示します。
障害	赤	点滅	バッテリー電圧が低電圧切断の値より小さいであることを示す。
		に	バッテリー不良、過電流、または短絡を示す。
Pv システム	緑	遅い点滅	システムが"on"であることを示すには、次のエラーメッセージを表示します。
		高速点滅	バッテリーが「充電」されていることを示すには。
50W	オレンジ	に	システムが 50 ワット以上を消費することを示すには PoE 電力予算。
100W	オレンジ	に	システムが 100 ワット以上を消費することを示すには PoE 電力予算。
120W	オレンジ	に	システムが合計を消費することを示すには 120 ワットの PoE 電力予算。

■ PoE 10/100/1000BASE-T インターフェイス(ポート 1からポート4)

Led	色	関数	
LNK/ACT	緑	点滅	そのポートを介したリンクが正常に確立されたことを示します。
Poe	オレンジ	ライト	ポートが DC インライン電源を供給していることを示します。
		オフ	接続されたデバイスがPoE電源装置(PD)ではないことを示す。

■ 10/100/1000BASE-T インターフェイス (ポート-5)

Led	色	関数	
LNK/ACT	緑	点滅	そのポートを介したリンクが正常に確立されたことを示します。

3.3 上部パネル

BSP-360の上部パネルはPVおよび電池の電源入力が付く1つのターミナルブロックコネクタから成っている。

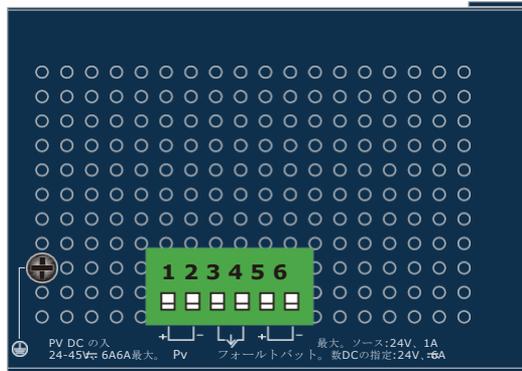


図 3-2 上部パネル

各インターフェースの入力電圧範囲は、次のように表示されます。

PV インコネクタ

24~45V DC

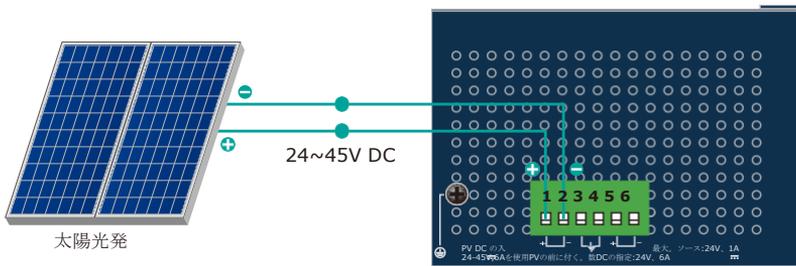


図 3-3 PV インコネクタ

バッテリーイン/アウト 24V DC

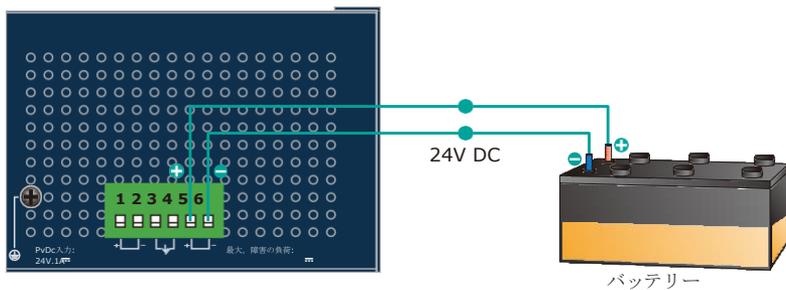


図 3-4 バッテリ入出力



メモ

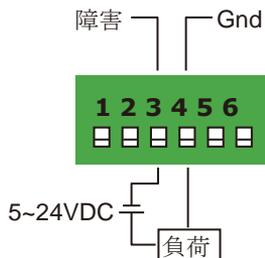
端子台のワイヤゲージは、次の範囲にする必要があります。
1424 AWGに。

フォルト コネクタ

レベル 0: -24V~2.1V

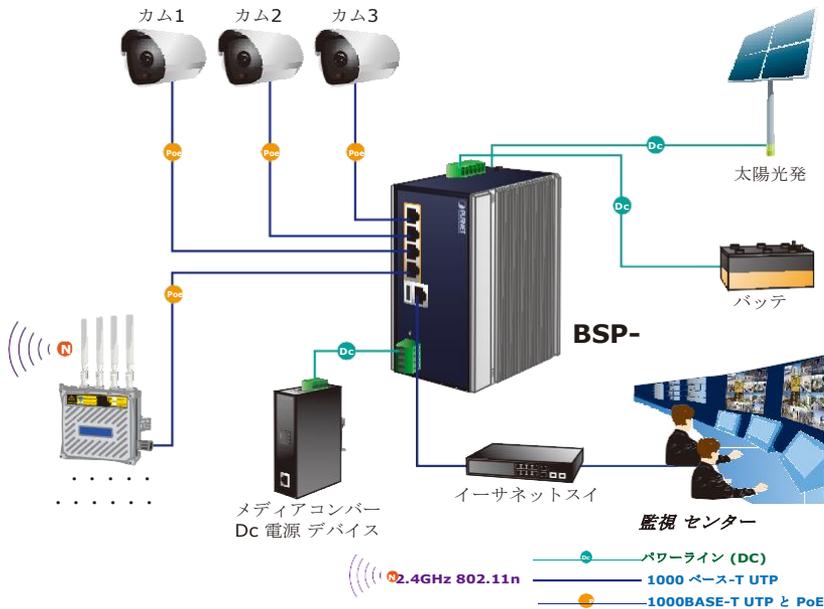
(±0.1V) レベル 1: 2.1V~24V

(±0.1V)



4. ハードウェアのインストール

次のセクションでは、BSP-360 のハードウェアインストールについて説明します。ネットワークデバイスをBSP-360に接続する前に、この章をよく読んでください。



システムをインストールするには、次の手順に従ってください。

ステップ 1. BSP-360 のインストール

壁面取り付け具を使用して、BSP-360を希望の場所に配置します。

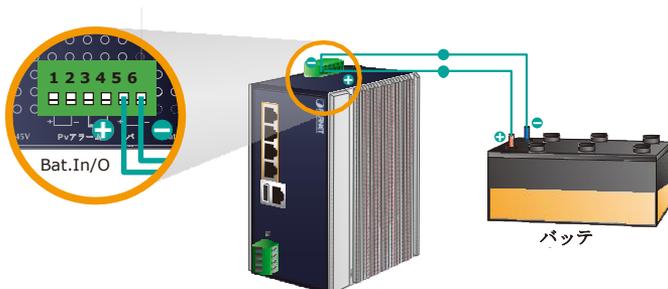


メモ

a. BSP-360を適切なエンクロージャまたはシェルターに取り付けてください。

b. BSP-360目がありません。

ステップ 2. バッテリーの取り付け



1. 接続負極のバッテリーにターミナルのネガティブ電極のバッテリー上の **BSP-360**.
2. **BSP-360**上の電池の正極用端子にterminal 電池battery on theのthe 正極を接続します。
3. バッテリーがBSP-360にうまく接続されるとthe、**PWR LED**はオンになります。 **be**そしてシステム **LED** がゆっくり点滅します。 .



BSP-360を使用**24V DC**バッテリーシステムを受け入れます。電池特性に注意を払い、またセクションを参照してください
--クイックインストールガイドで、異なるバッテリーの推奨設定。



メモ

- インチ電線宛先セクションの厚さにの注意して、クイックインストールガイドの接続されたワイヤの推奨使用のセクションを参照してください。
- 料金を提案する電圧のバッテリー宛先**23.5VDC** または上記のBSP-360. デフォルトの**LVD(低電圧切断)**は**22.2V Dc**に設定されています。



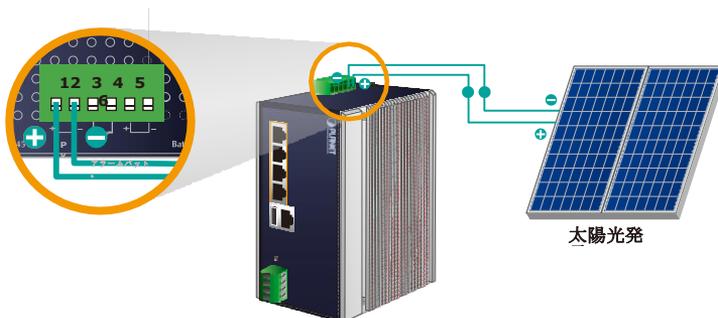
インストール前に、接続されているネットワーク デバイスの総電力消費量を確認します。バッテリー容量が不適切な場合、バッテリーの寿命が短くなる。作業または作業の電源が不足する。



メモ

プラネット・ネ・ス・プラス・ネ・ス・プラ **BSP360 - PV&BAT_calculation**をダウンロードしてください。計算リストは、ソーラーパネルとバッテリーを選択するのに役立ちます。

ステップ 3. PV パネルのインストール



1. 接続負極PV のパネルにターミナル
BSP-360のPVパネルの負極。
2. PVパネルの正極をterminal for the **BSP-360のPVパネルのポジティブ電極用端子 panel** to the に接続します。
3. 後PV はよく接続にBSP-360そして提供24Vまたは電圧を上回る、システムLed速く点滅しますバッテリー充電場合は、バッテリーはじゃない 完全。



メモ

- 電線の厚さにの注意して、セクションに参照してくださいEr -クイックインストールガイドで接続されたワイヤの推奨使用。
- お使いのデバイスの総消費電力のと適切なPvのための気象庁からお住みの地域の日差しの持続時間を確認してください。PVの使用に関するPvと提供、バッテリー寿命が短くなりBSP-360またはの電力が不足する可能性があります。



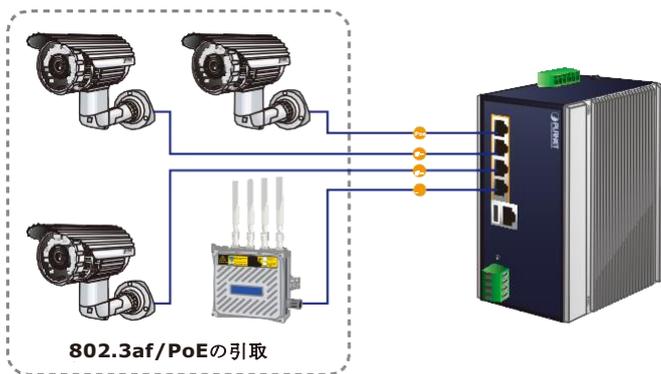
BSP-360 年**45V DC** の入力をサポートします。



メモ

プラネット・ネ・ス・プラス・ネ・ス・プラ **BSP360 - PV&BAT_calculation** をダウンロードしてください。計算リストは、ソーラーパネルとバッテリーを選択するのに役立ちます。

ステップ 4. 802.3af/802.3at PoE デバイスを接続する



1. 接続 PoE デバイス 宛先 ポート 1~4 に BSP-360.
2. PoE インユース LED を確認します。PoEカメラやPoEワイヤレスAPthe aなどのネットワークデバイスas に電源が供給and されている場合、**PoE-in-use LEDはON**になり、リンク/アクト**LEDは接続** connectionまたはデータ受信に成功するために点滅します。



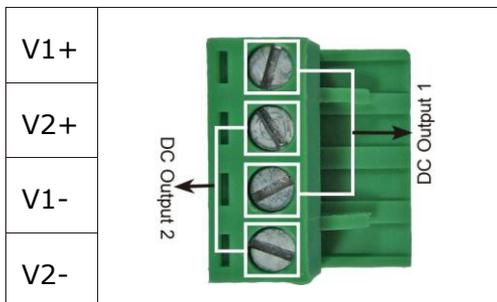
メモ

- キャット5 / 5e以上のケーブルを使用してください、最大距離は**100メートル**以内でなければなりません。
- ネットワークデバイスが屋外に設置されている場合は、ネットワークデバイスとBSP-360を保護するために、軽量化のアスタを設置

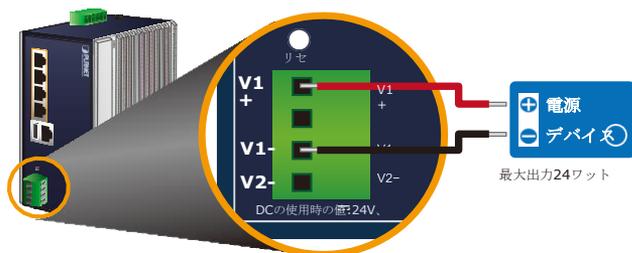
ステップ 5. DC 出力の配線

DC電源必要機器用の電源線を挿入するには、以下の手順に従ってください。

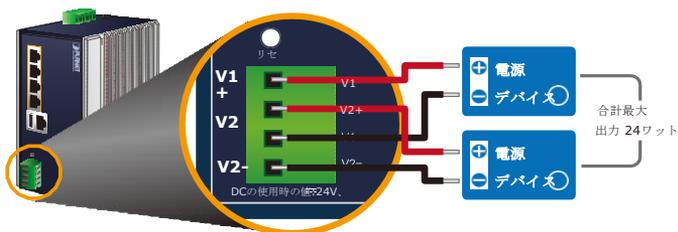
- 2 つの DC 電源出力が表示されているターミナル ブロック コネクタを見つけてください。
以下に：



- 正と負の DC ワイヤを **V+** および **V-** 端子にそれぞれ挿入します。電源 1 の端子 1 と Power and 3、電源 2 の端子 2 と 4。
- DC電源ワイヤの他のポイントを電源装置に接続します。ワイヤが緩むのを防ぐために、ワイヤクランプネジを締めます。



1 つの 電源付き デバイス



2 つの 電源付き デバイス

4. BSP-360にthe ターミナルブロックを取り付けます。



- a. DC の実行方法電圧はバッテリー電圧に基づいておりBSP-360からのそして最大DC の設定は**24VDC**、**1A1A**です。
- b. 端子台のワイヤゲージは、**14 ~24Awg**の範囲にする必要があります。
- c. 外部デバイスも**適切に接地する必要がある**ます



リモートデバイスの出力電圧が正しいことを確認してください。そうしないと、リモートデバイスが破損します。

ステップ 6. PC に接続する

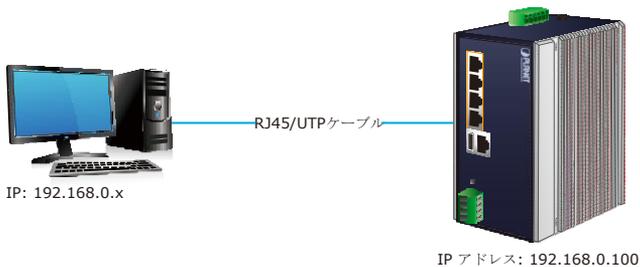


上記の6つのステップを完了すると、BSP-360はサービスの準備が整いました。

5. ウェブ管理

以下は**Web Management**、BSP-360 の Web 管理を開始する方法を示しています。BSP-360 はイーサネット接続を介して設定されることに注意してください。マネージャ PC が同じ **IP サブネット アドレス** に設定されていることを確認してください。

the the defaultたとえば、BSP-360 のデフォルトIP アドレスは **192.168.0.100**であり、マネージャ PCは**192.168.0.x** (x は1 ~ 254の数値 (100 を除く) に設定し、デフォルトのサブネットマスクは 255.255.255.0に設定する必要があります。



BSP-360 へのログイン

ステップ1. WebブラウザにはInternet Explorer 8.0以上を使用し、IP アドレス **http://192.168.0.100** (出荷時の既定の IP アドレス) を入力して Webインターフェイスにアクセスします。

ステップ2. When 次のダイアログボックスが表示されたら、デフォルトのユーザー名「**admin**」とパスワード「**admin**」(または以前に変更したパスワード)を入力してください。

IP のアドレスの設定:**192.168.0.100**

デフォルトのユーザー名:**管理者**

デフォルトパスワード:**管理者**



ステップ 3. パスワードを入力すると、メイン画面が表示されます。上記バナーは、DC IN、バッテリーと消費電力の情報を示しています。



ステップ 4. Web ページの左側にある [メニューの切り替え] を使用すると、BSP-360 が提供するすべての機能と状態にアクセスできます。



これで、Web 管理インターフェイスを使用してスイッチ管理を続行できます。詳細は、ユーザーマニュアルを参照してください。



セキュリティ上の理由から、この最初のセットアップの後に新しいパスワードを変更して暗記してください。

6. カスタマー サポート

PLANET製品をご購入いただきありがとうございます。あなたは、それがあなたの問題を解決することができるかどうかを確認site するために最初にPLANETのウェブサイト上の私たちのオンラインFAQリソースを閲覧することができます。If サポート情報が必要な場合 supportは、PLANET PLANETスイッチサポートチームにお問い合わせください。

サポート チームのメール アドレス:

support@planet.com.tw

BSP-360 ユーザーズマニュアル

:https://www.planet.com.tw/en/support/downloads?&method=kエイワード&kエイワード=B_SP-360&ビュー=3#リスト



BSP-360 PV&BAT 計算: <https://www.planet.com.tw/en/support/faq?method=kエイワード&キーワード=BSP-360+計算>



著作権 © プラネットテクノロジー株式会社

2019.内容は予告なく改訂の対象となります。

プラネットは、プラネットテクノロジー株式会社の登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

付録 A: 接続されたワイヤの推奨使用

(3%未満の電圧減衰を持つシステムに適用可能な次の表は、システム内のアプリケーションに適用できます。

フィート (メートル) 単位の 距離						
アンプ	24 AWG	22 AWG	20 AWG	18 AWG	16 AWG	14 AWG
2.5	5.6フィート (1.95m)	8.8フィート (2.70m)	14.12フィート (4.30m)	22.50フィート (6.86m)	36.0フィート (11.0m)	56.4フィート (17.22m)
5.0	2.80フィート (0.86m)	4.4フィート (1.36m)	7.06フィート (2.16m)	11.26フィート (3.42m)	18.0フィート (5.48m)	28.2フィート (8.6m)
7.5	1.86フィート (0.56m)	2.96フィート (0.90m)	4.70フィート (1.44m)	7.50フィート (2.28m)	12.0フィート (3.66m)	18.82フィート (5.74m)
10	1.40フィート (0.42m)	2.22フィート (0.68m)	3.52フィート (1.08m)	5.62フィート (1.72m)	9.0フィート (2.74m)	14.12フィート (4.30m)
12.5	1.12フィート (0.34m)	1.78フィート (0.54m)	2.82フィート (0.86m)	4.50フィート (1.38m)	7.20フィート (2.20m)	11.30フィート (3.44m)
15	0.94フィート (0.28m)	1.48フィート (0.46m)	2.36フィート (0.72m)	3.76フィート (1.14m)	6.0フィート (1.82m)	9.42フィート (2.86m)

付録 B: 各種バッテリーの推奨設定

BSP-360用鉛蓄電池をお勧めします。バッテリータイプを設定できます。
ウェブ上のバッテリー管理。

説明	仕様
バッテリータイプ	鉛蓄電池
バッテリーの容量	電池によって異なります
負荷の出力電圧	バッテリーの電圧に等しい
フロート充電電圧	27.2V DC (26.0~30.0V)
吸収電荷電圧	29.2V DC (28.0~32.0V)
LVD (低電圧切断)	22.2V DC (21.0~25.0V)
LVR(低電圧再接続)	24.8V DC (23.0~27.0V)
低電圧遮断保護	<input type="checkbox"/> オフ <input type="checkbox"/> ログと トラップ <input type="checkbox"/> ログと トラップ と カット